

SSH（スーパーサイエンスハイスクール）事業では、様々な体験学習や発表会が行われます。今回は2学期に実施した体験学習と発表会についてご案内します。

理数科1年

関東サイエンスツアー

9月25日~27日

「第一線の研究者・技術者等から直接講義や実習指導を受けることにより、科学技術に関する興味・関心を高め、学ぶ意欲を育てる」ことを目的に、国立科学博物館、東京大学（航空宇宙工学・情報工学・電気系工学）、東京工業大学応用セラミックス研究所、理化学研究所（和光・横浜）、日本科学未来館で研究室見学、実験実習等の研修を行いました。最先端の科学技術に実際に触れて、多くの新たな発見をしました。

東京大学

国立科学博物館



航空宇宙工学



情報工学



電気系工学

東京工業大学応用セラミックス研究所



無機材料・物性系



建築系



複合材料・物性系



機能物質化学系

理化学研究所



横浜研究所



和光研究所



日本科学未来館



東大生(小松高OB)との懇談会



東大赤門前

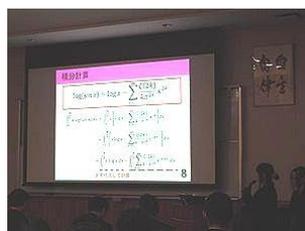
理数科2年 課題研究発表会 11月1日(土)

本校のオープンスクールの日には課題研究校内発表会が行われました。4月の開講式からおよそ半年間、10グループがそれぞれのテーマに一生懸命取り組み、研究してきた成果を、パワーポイントを駆使して発表しました。また、審査員として北陸先端科学技術大学院大学、金沢大学、金沢工業大学、石川県立大学の先生方をお招きして、審査、講評をしていただきました。

課題研究校内発表会テーマ

1	野菜の煮沸における生重量変化とその原因	生物分野
2	数音	数学分野
3	色素増感太陽電池の溶媒	化学分野
4	複素数乗を考える	数学分野
5	スーパーボールの運動解析	物理分野
6	リーマンゼータ関数の $\zeta(3)$ の値を求める	数学分野
7	ピン形気柱の固有振動	物理分野
8	ハノイの塔	数学分野
9	化学発光における反応収率に関する研究	化学分野
10	最も折りやすい紙の折り方とは	数学分野

12月12日(金)に石川県文教会館ホールで行われる「石川県SSH生徒研究発表会」では、「野菜の煮沸における生重量変化とその原因」「最も折りやすい紙の折り方とは」が、小松高校の代表として口頭発表を行います。それ以外の研究グループは、今回の発表内容をまとめて、模造紙(AOノビ版)1枚のポスターを作成し、ポスター発表を行います。



理数科2年 韓国科学交流 12月14日~17日

理数科2年生19名が韓国・大田科学高校を訪問し科学交流を行います。科学交流では、本校の課題研究「野菜の煮沸における生重量変化とその原因」「化学発光における反応収率に関する研究」の発表を行います。



8月の交流会にて

また、本校の生徒と大田科学高校の生徒との共同研究「屋根の傾きとサイクロイド曲線」「下駄の歩行安定性と物理的次元」の成果発表も行います。

学校訪問後は、韓国科学技術院(KAIST)、国立果川科学館、ソウル大学などの見学も予定しています。